

利 用 報 告 書

課 題 名	教材開発
	The development of teaching materials.
利 用 者 名	今泉重夫 (社会学部 教授)
<p>1. 研究目的・内容</p> <p>本年度、新システムに設備更新されたため、新システムに合わせた教材を開発する必要がある。特に、クライアント機として、Windows NT による独自利用の他、新ネットワークの利用方法、各種サーバー機の利用方法、そのための環境設定法など開発する必要がある。</p> <p>2. 研究方法</p> <p>新ネットワークの情報利用環境に合わせて、従来の教材を書き直したり、新らしく作成した。また、新しい手法や算法も積極的に導入し、それらを支援するためのスクリプト開発も必要となった。</p> <p>3. 研究成果</p> <p>この教材開発成果の一部を平成9年度情報処理研究集会に発表すると共に、授業やゼミに取り入れた。</p> <p>4. 成果発表</p> <ul style="list-style-type: none">・今泉重夫、湊敏、横田浩 “文科系大学における情報システムの構築と運用 (II)” 平成9年度情報処理教育研究集会講演論文集 (文部省、室蘭工大主催) p 5 3 5 (1997)。・今泉重夫 “大学評価とその問題点” 奈良大学情報処理センター年報 8 p 3 5 (1997)。	